

がん治療のネット型セカンドオピニオンサービス

全国の「保険クリニック」でテスト展開

同社では、がん患者は「Findme」を利用することで、手術や治療開始までの限られた時間の中で、迅速に複数の医師から同時にネット上でセカンドオピニオンを受けられることができ、悩みや不安を解消した上で治療に臨むことができるとしている。

アイリックコーポレーション 社長が提供するネット型セカンドオピニオンサービス「Findme」のテスト展開を開始した。

アイリックコーポレーション(東京都文京区、勝本竜二代表取締役社長)は5月から、保険ショップ「保険クリニック」の全国224店舗(2020年4月末時点)で、リーズンホワイ(株)(東京都千代田区、塩飽哲生代表取締役

アイリックコーポレーション

社長)が提供するネット型セカンドオピニオンサービス「Findme」のテスト展開を開始した。

がんの治療法は年々進歩しており、さまざまな治療法が選べるようになった。しかし、「今の治療法でいいのか」「他に選べる治療法はないのだろうか」といった悩みや不安を持つがん患者は多い。「Findme」は、そうした悩みや不安を持つ患者に、少しでも安心して治療に臨んでもらうために、通常は2週間程度を要するセカンドオピニオンを、インターネット上で書面で最短3日で提供するサービスとして、リーズンホワイが18年4月に開始した。

結果を踏まえ期間の延長を検討する。同社では、これにより、より多くの顧客に対する認知度を高めると同時に、健康・病気の関心度が高い「保険クリニック」来店時に同サービスを知らせてもらうことで、顧客のいざという時の一助になるとしている。